














受 験 番 号	氏 名












自 衛 消 防 技 術 試 験 問 題

係員の指示があるまで、中は開けないで下さい。

解答上の注意

- この表紙の上部枠内の受験番号を確認し、氏名欄に氏名を記入して下さい。
- 試験は25問で、解答時間は75分（1時間15分）です。
- 答案用紙への記入方法
 - 答案用紙への記入は、必ずHB又は、Bの鉛筆（シャープペン）を使用して下さい。
また、記入を間違えたときは、消しゴムできれいに消して下さい。
 - 答案用紙は折ったり汚したりしないで下さい。
 - 記入は、上下の点を太線でまっすぐ結んで下さい。
(例)  (悪い例) 
 - 受験番号欄は、上部に受験番号を4桁で記入し、かつ、その下の該当する数字を上記(3)のとおり、それぞれの数字の上下の点を線で結んで下さい。

受験番号			
0	0	0	1
			
			
			

受験番号			
0	1	2	1
			
			
			

← 3桁の受験番号の前に0をつけ記入して下さい。


← 受験番号のそれぞれの桁の上下の点を線で結んで下さい。

- 各問題には、1から4までの4つの答えがあります。そのうち、正解だと思う番号の数字の上下の点を結んで下さい。なお、2つ以上記入した場合は不正解となります。

(例) [問 1] 日本の首都は次のうちどれか。

- 札幌
- 東京
- 京都
- 大阪

基礎的知識	問1	問2	問3	問4	問5
					
					
					
					

問1の解答は2ですから  の上下の点を太線で結びます。

- 消防関係法令の免除の指定を受けた方は、次の問題が免除になります。

免除試験問題 …………… 問11～問15

火災及び地震に関する基礎的な知識

[問 1] 可燃性物質が燃焼するために必要なものの組合せとして、正しいものは次のうちどれか。

- 1 光と窒素
- 2 熱源と二酸化炭素
- 3 熱源と酸素
- 4 光と二酸化炭素

[問 2] 消火の方法とその主な消火効果との組合せとして、誤っているものは次のうちどれか。

- 1 可燃物を取り除くことによる消火 ---- 除去効果
- 2 水による消火 ----- 冷却効果
- 3 二酸化炭素による消火 ----- 窒息効果
- 4 空気の供給を断つことによる消火 ---- 抑制効果

[問 3] 液体が蒸発して気体へ状態変化するときの熱は、次のうちどれか。

- 1 燃焼熱
- 2 溶解熱
- 3 気化熱
- 4 生成熱

[問 4] 消防法令に定める危険物で、引火性液体に該当しないものは次のうちどれか。

- 1 軽油
- 2 メチルアルコール（メタノール）
- 3 硝酸
- 4 動植物油（天ぷら油）

[問 5] 静電気について、誤っているものは次のうちどれか。

- 1 一般に合成繊維類は、摩擦により静電気が発生しやすい。
- 2 ガソリンや灯油を容器中でかきまわすと、静電気が発生しやすい。
- 3 静電気は、大気中の湿度が高いと蓄積されやすい。
- 4 静電気の帯電を逃がすには、接地する方法がある。

[問 6] 火災により発生する煙について、妥当でないものは次のうちどれか。

- 1 煙には、生命に危険をもたらす一酸化炭素が含まれている。
- 2 部屋の床面は、一般的に煙が薄いので姿勢を低くして避難するとよい。
- 3 煙は、最初に天井面に層となって拡散し、時間の経過とともに床面近くまで充満してくる。
- 4 煙は、縦方向に上昇する速度より、横方向に拡散する速度の方が速い。

[問 7] 建築法令に定める非常用の照明装置について、誤っているものは次のうちどれか。

- 1 建築法令で定められた部分において、一定以上の照度を確保しなければならない。
- 2 消防隊が消火活動をしやすいするために設けるものである。
- 3 自動的に予備電源に切り替わって点灯する。
- 4 避難を容易にするために設けられるものである。

[問 8] 建築法令に定める防火戸について、誤っているものは次のうちどれか。

- 1 防火区画に設ける防火戸は、常時又は随時閉鎖できるものである。
- 2 遮炎性能の違いにより、特定防火設備と防火設備に分けられる。
- 3 延焼を防止したり、煙の拡散を抑えたりする目的で設置されている。
- 4 煙感知器が作動し、閉鎖した防火戸は、手で開放することはできない。

[問 9] 防火材料を不燃性能の高い順に左から並べた組合せについて、正しいものは次のうちどれか。

- 1 不燃材料 — 準不燃材料 — 難燃材料
- 2 難燃材料 — 不燃材料 — 準不燃材料
- 3 準不燃材料 — 不燃材料 — 難燃材料
- 4 不燃材料 — 難燃材料 — 準不燃材料

[問 1 0] 地震の規模及び震度等について、妥当なものは次のうちどれか。

- 1 マグニチュード(M)とは、地震動の時間を示すもので、数値が小さいほど地震動が長くなる。
- 2 震度とは、地震動の強さの程度を表すもので、10段階に分けられている。
- 3 震度7とは、大半の人が揺れを感じるが、棚にある食器類や書棚の本が落ちることはないほどの揺れである。
- 4 高層ビルでは長周期地震動の影響を受けることはなく、家具類の転倒・落下・移動防止対策は必要ない。

消防関係法令

[問 1 1] 消防法令に定める防火管理者の責務に該当しないものは次のうちどれか。

- 1 消防計画の作成
- 2 消火、通報及び避難の訓練の定期的な実施
- 3 火気の使用又は取扱いに関する監督
- 4 指定数量以上の危険物の貯蔵及び取扱いの立会い

[問 1 2] 消防法令に定める応急消火義務者に該当しないものは次のうちどれか。

- 1 火災を発生させた者
- 2 火災の発生に直接関係がある者
- 3 火災が発生した消防対象物の居住者又は勤務者
- 4 火災の発生を知って駆けつけた近隣の者

[問 1 3] 火災予防条例に定める避難経路図について、掲出が義務づけられていない建物は次のうちどれか。

- 1 旅館
- 2 ホテル
- 3 共同住宅
- 4 宿泊所

[問 1 4] 火災予防条例に定める自衛消防活動中核要員の個人用装備として、義務付けられていないものは次のうちどれか。

- 1 防火衣又は作業衣
- 2 空気呼吸器
- 3 消防用ヘルメット
- 4 携帯用照明器具

[問 1 5] 東京都震災対策条例に定める都民が努めなければならない事項について、誤っているものは次のうちどれか。

- 1 建築物その他の工作物の耐震性及び耐火性を確保すること
- 2 初期消火に必要な用具を準備すること
- 3 避難の際、多数の人が同時に避難できる自動車の確保及び活用に関すること
- 4 飲料水及び食糧を確保すること

自衛消防業務に関する事務

[問 1 6] 防火対象物の火災予防上の自主検査について、誤っているものは次のうちどれか。

- 1 目的は、防火対象物の施設・設備を安全な状態に維持管理することである。
- 2 防火管理に係る消防計画に定めなければならない。
- 3 検査結果は、防火管理業務に活用しなければならない。
- 4 検査結果は、3年に1回、所轄の消防署長に届出しなければならない。

[問 1 7] 消防機関への火災通報について、正しいものは次のうちどれか。

- 1 火災を発見した者は、遅滞なく消防機関に通報しなければならない。
- 2 火災通報は、燃焼物件や延焼程度が、はっきりした時点でなければ行ってはならない。
- 3 火災の発生を上司に報告し、許可を得てから消防機関に通報しなければならない。
- 4 消火器で完全に消えた火災は、消防機関に通報する必要はない。

[問 1 8] 初期消火を行う場合の安全管理について、妥当でないものは次のうちどれか。

- 1 火点に近づき過ぎず、一定の距離を保って放水又は放射する。
- 2 吹き返しや燃焼物が飛散することを想定して行動する。
- 3 急激に延焼拡大した火災のときは、火点室の内部奥まで進入して消火する。
- 4 煙には、熱気や有毒な成分が含まれているため、注意して行動する。

[問 1 9] 自衛消防隊の避難誘導について、妥当でないものは次のうちどれか。

- 1 エレベーター前には、利用を制止する誘導員を配置する。
- 2 一度避難した者は、再び建物内に戻らせてはならない。
- 3 最終の避難者は消防隊の活動の障害とならないよう防火戸を開放しておく。
- 4 危険性の大きな場所にいる者が早く避難できるようにする。

[問 2 0] 火災発生時の安全防護措置について、妥当でないものは次のうちどれか。

- 1 出火階の防火戸及び防火シャッターは、他の階に優先して閉鎖する。
- 2 煙感知器と連動した自動閉鎖式の防火戸は、自動的に閉鎖するのを待つ。
- 3 避難経路となる防火戸を閉鎖する場合は、避難誘導員と十分に連携をとりながら行う。
- 4 空調設備の運転は、煙の拡散や火災を拡大させる危険があるので停止する。

[問 2 1] 防災センターに勤務する者の火災発生時の行動で、誤っているものは次のうちどれか。

- 1 監視盤の表示、または地区隊長等からの情報をもとに、燃えている場所や物件、範囲及び避難状況の実態を把握する。
- 2 消防隊に対し、消防活動に必要な関係図面等の資料を提供できるよう準備する。
- 3 起動及び操作した防災設備等の種類と状況を把握し、消防隊の到着時にその内容を報告する。
- 4 消防隊が防災センターに指揮本部を設置する場合、防災センター要員は退室する。

[問 2 2] 屋内消火栓設備（1号消火栓）の上部にある発信機を押したところ、点灯していた表示灯が点滅を始めた。その理由として正しいものは次のうちどれか。

- 1 加圧送水装置（ポンプ）が始動したため
- 2 加圧送水装置（ポンプ）が故障したため
- 3 屋内消火栓設備の電気回路に異常を生じたため
- 4 水源の水量が不足していたため

[問 2 3] 自動火災報知設備が作動した場合の行動で、妥当でないものは次のうちどれか。

- 1 自動火災報知設備の地区音響装置（地区ベル等）を停止してから現場に急行した。
- 2 受信機の複数の地区表示灯が点灯したので、火災と断定して行動した。
- 3 現場確認に行くため、消火器、懐中電灯、マスターキー、送受信器等を携行した。
- 4 点灯した地区表示灯の場所と警戒区域一覧図を照合し、表示区域を確認してから現場へ急行した。

[問 2 4] スプリンクラー設備の維持管理について、誤っているものは次のうちどれか。

- 1 スプリンクラーヘッドの下に散水障害となるものがあつたので除去した。
- 2 スプリンクラー制御弁が開放となつていたので閉鎖した。
- 3 スプリンクラー制御弁が設置されている旨を表示した標識が不鮮明になつていたので交換した。
- 4 スプリンクラー設備のポンプ制御盤の電源表示ランプが球切れとなつていたので交換した。

[問25] 自動体外式除細動器（AED）の使用方法について、正しいものは次のうちどれか。

- 1 救急隊が到着するまでは使用を控える。
- 2 傷病者の胸に貼付薬がある場合は剥がさず使用する。
- 3 電極パッドは傷病者の肌に密着させなくてもよい。
- 4 電気ショックの必要性は機械が判断するのでメッセージに耳を傾ける。

解 答

火災及び地震に関する基礎的知識

問 1	3
問 2	4
問 3	3
問 4	3
問 5	3
問 6	4
問 7	2
問 8	4
問 9	1
問 1 0	2

消防関係法令

問 1 1	4
問 1 2	4
問 1 3	3
問 1 4	2
問 1 5	3

自衛消防業務に関する事務

問 1 6	4
問 1 7	1
問 1 8	3
問 1 9	3
問 2 0	2
問 2 1	4
問 2 2	1
問 2 3	1
問 2 4	2
問 2 5	4